

胆振管内 登別市立幌別西小学校

1 学習活動の概要

アイヌの人たちの歴史・文化等に対する興味・関心を高め、理解を深めるとともに、自分たちが生活している地域社会への愛着や誇りを育むため、総合的な学習の時間において、体験的な学習の充実を図り、探究的な学習活動を展開しました。

2 取組の様子

(1) 課題の設定

社会科副読本「のぼりべつ」を活用した学習を通し、アイヌの人たちや登別市の歴史・文化等についての興味・関心を高めるとともに、児童は自分たちが調べたい内容に基づき課題を設定しました。

(2) 情報の収集

「アイヌ民族：歴史と現在」（公益財団法人アイヌ民族文化財団）を活用した調べ学習や、アイヌ文化活動アドバイザーによる講話や、切り絵、歌と踊りの指導等の体験的な学習により、理解を深めました。

また、「ウポポイ」の各施設の見学では、自分たちが調べたい内容や、新たに興味をもった内容について調べることにより、理解を深めました。

(3) 整理・分析

児童は、調べたことを整理してポスターにまとめたり、ポスターセッションに向けて、伝えたい内容について考えたりしました。

(4) まとめ・表現

ポスターセッションで紹介し合うことにより、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めるとともに、新たに調べたいという意欲を高めました。

また、新たに調べた内容について、地域に発信するという目的意識をもって新聞づくりを行いました。

3 児童の感想等

・「ウポポイ」を見学して、総合的な学習の時間で調べて分からなかったことが解決できてうれしかったです。まだまだ分からないところがあるので、これからもっと調べてみたいです。

・アイヌの人たちが実際に生活していたチセなどを見学して、どのような環境で生活していたのかについて知ることができておもしろかったです。



【ポスターセッションの様子】



【アイヌ文化活動アドバイザーによる講話】



【「ウポポイ」の各施設での調べ活動】